News Release

三十三フィナンシャルグループ
San ju San Financial Group

2026 年 11 月 16 日

各　位

株式会社 三十三銀行

令和 8 年度「三十三ふるさと三重文化賞」の受賞者決定のお知らせ

公益財団法人三十三ふるさと文化財団（理事長：道廣　剛太郎）は、社会貢献事業として三重県の文化向上に顕著な貢献をされた方々を顕彰する目的で「三十三ふるさと三重文化賞」を贈呈し、その功績を讃えております。今般、令和 8 年度「三十三ふるさと三重文化賞」の受賞者を下記の通り決定しましたのでお知らせいたします。

「三十三ふるさと三重文化賞」の贈呈は、平成元年度から始まり本年度で 38 回目となります。

今後も同財団では、県民文化の発展と潤いのあるふるさとづくりに、より一層努めることで地域文化発展のお役に立ちたいと考えております。

記

1．受賞者

■音楽・演劇（洋楽）
兼重　直文 様　72 歳
住所：津市

■美術部門（洋画）
安田　隆亮 様　85 歳
住所：桑名市

■人文・民俗部門（地域史・民俗）
三石　学 様　71 歳
住所：熊野市

※受賞者の詳細につきましては、別紙をご参照ください。

2．表彰式

■日 時　2027 年 2 月 14 日（日）　午後 1：30 より
■場 所　四日市市文化会館第 1 ホール（四日市市安島 2 丁目 5-3）

表彰式に続き、定期コンサート「東儀秀樹　悠久と革新の雅楽コンサート」を開催します。
表彰式・コンサートへの入場には入場券が必要です。

〈二次元コード〉

入場券の申込み受付は、11/24（火）9：00 より実施いたします。右記二次元コードまたは三十三銀行ホームページ内（セミナー・イベント欄）よりお申込みください。
https://www.33bank.co.jp/seminar/33furusato_20270214.html

以　上

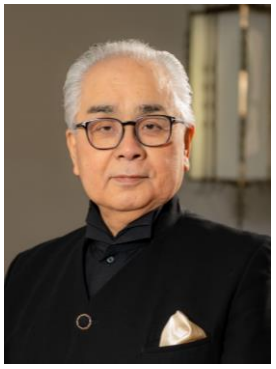
三十三銀行
［お問い合わせ先］
経営企画部 広報課 TEL 059-354-7187
（三十三ふるさと文化財団 事務局）

別紙

令和８年度「三十三ふるさと三重文化賞」受賞者

■音楽・演劇部門（洋楽）

兼重（かねしげ）　直文（なおふみ）　72 歳　住所：津市



三重大学教育学部に奉職して以来、音楽教育における実技分野（ピアノ）の研究に取り組みながら、50 年にわたり演奏活動を続けています。この間、ソリストとしての活動は勿論のこと、県内在住の演奏家や県内オーケストラと協演する一方、海外のアーティストや日本を代表する演奏家と共演するなど、三重県内外で多彩な演奏活動を行っています。また、県内で「みえ文化芸術祭 みえ音楽コンクール」の創設および運営に携わるとともに、県内外で各種コンクールの審査員を務め、世界で活躍する若手音楽家の育成・輩出に尽力しています。さらに、三重県文化振興事業団の評議員・理事をはじめ、三重県の文化芸術振興に関わる各種団体の役員や委員を歴任し、地域の文化行政等への参画を通じて地域文化の発展に貢献しています。

【主な受賞歴】令和 2 年度 三重県文化賞文化功労賞

■美術部門（洋画）

安田（やすだ）　隆亮（たかあき）　85 歳　住所：桑名市



洋画家として毎年 100 号以上の大作を精力的に制作・発表し、長年にわたり創作活動を続けています。その間、絵画公募団体二元会を主たる作品発表の場として、全国の主要都市で開催される二元展に出展し、ヨーロッパ賞、現代文化協会賞、文部大臣奨励賞をはじめ数多くの賞を受賞しています。また、平成 27 年には、モナコ・日本芸術祭 10 周年記念展に出展し、最高賞の一つであるローズ・ドゥ・モナコ賞を受賞するなど、国内外で高く評価されています。一方、地元桑名市においては、桑名市文化協会の美術部門理事等を歴任し、美術文化の振興に尽力しているほか、昭和 51 年発足の「桑名美術クラブ」では、平成 18 年より会長を務め、市民展の運営や各種事業を通じて市民の芸術文化活動の普及・発展に貢献しています。

【主な受賞歴】平成 27 年度 三重県文化賞文化奨励賞

■人文・民俗部門（地域史・民俗）

三石（みついし）　学（まなぶ）　71 歳　住所：熊野市



熊野市および熊野古道を中心とした地域の歴史・文化の研究に取り組み、「みえ熊野学研究会」の研究員として文献整備や研究成果の公表活動を続けたのち、平成 15 年には、世界遺産イコモス調査団による現地調査の説明員を務め、熊野古道の世界遺産登録に貢献するなど、重要な役割を果たしています。現在は、熊野市文化財専門委員長として、地域の文化財保護に尽力するとともに、「海の熊野地名研究会事務局」等での学術研究活動にも取り組んでいます。また、長年にわたり「熊野語り部友の会」の活動に携わり、後進の育成に尽力しているほか、熊野市民大学講師などを務め、自らの研究活動によって得られた知見を地域の人々に還元し、地域文化の振興に貢献しています。さらに、県外各地においては、世界遺産をはじめとする熊野地域の魅力を広く発信するため、講師として講演活動に取り組んでいます。こうした活動を通じて国内外からの来訪者を招致し、ツーリズムの活性化を図るなど、地域の発展に貢献しています。

【主な受賞歴】令和 6 年度 三重県文化賞文化功労賞

三十三銀行

［お問い合わせ先］
経営企画部 広報課 TEL 059-354-7187
（三十三ふるさと文化財団 事務局）

三十三ふるさと三重文化賞表彰式
三十三ふるさと文化財団定期コンサート

東儀秀樹
悠久と革新の雅楽コンサート



2027 2/14(日)

●開場／13:00　●開演／13:30
●終演予定／16:15

四日市市文化会館 第1ホール
四日市市安島2丁目5-3

■ 入場無料（自由席）
※当日は自由席となり、座席の指定等はございません。
※ご入場には、入場券が必要です。

東儀秀樹（雅楽師） Hideki Togi
1959年東京生まれ。東儀家は奈良時代から今日まで1300年間、雅楽を代々受け継いできた家系。父の仕事の関係で幼少期を海外で過ごし、多様な音楽を吸収しながら成長した。宮内庁楽部在籍中は、篳篥を中心に宮中儀式や海外公演で活躍。日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担う一方で、ピアノやシンセサイザーと雅楽器による独自の曲の制作に情熱を傾ける。1996年アルバムデビュー後、日本レコード大賞企画賞など受賞暦多数。古典はもとよりロック、ジャズ、オーケストラなど、ジャンルを超えたコラボレーションと雅楽器の持ち味を生かした唯一無二の表現で雅楽の新たな可能性を切り開き、2024年度文化庁長官特別表彰を受賞。2026年デビュー30周年を迎え、集大成となるアルバム『THE TOGISM』を携え精力的に活動中。

東儀典親 Norichika Togi
2006年東京生まれ。ギター、ピアノ、笙、舞、作曲など多才な面を持つ。2019年仁和寺音舞台の初舞台からの数々のステージに加え、TV出演多数。東儀秀樹最新アルバムへ楽曲提供や演奏で参加。メディアでの親子共演も注目を集めている。

入場券申込受付期間 2026年11月24日(火)9:00〜2027年1月8日(金)15:00（先着順 ※予定枚数に達し次第終了）

当日は定期コンサートに先立ち令和8年度「三十三ふるさと三重文化賞」の表彰式を行います

お問合せは三重県内の三十三銀行本支店窓口または事務局まで

入場券は右記二次元コードまたは、三十三銀行ホームページ内のセミナー・イベント欄よりお申込みください。（お一人様1回限り2枚まで）
https://www.33bank.co.jp/seminar/33furusato_20270214.html

入場券のお申込みはこちら

三十三銀行
三十三フィナンシャルグループ

主催：公益財団法人三十三ふるさと文化財団（事務局：三十三銀行 経営企画部広報課　059-354-7187）